

Title	第74巻第1号-第6号総目次：昭和56年
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1981
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.74, No.6 (1981. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19811201-0120">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19811201-0120</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田学会雑誌 第74巻 第1号～第6号 総目次 (昭和56年)

〈特集 公共選択 (Public Choice)〉		号	頁	通頁
公共選択をめざして……………	加藤 寛 黒川 和美	1	1	1
[論 説]				
Public Choice における官僚行動 (序説)……………	加藤 寛	1	3	3
公共選択としてみた法人税率の決定……………	古田 精司	1	20	20
公共選択と参加システム……………	丸尾 直美	1	34	34
公共選択と社会的選択論——立憲契約国家の 可能性と条件……………	川野 辺裕幸	1	51	51
公共選択：理論・検証・制度設計……………	関 谷 登	1	62	62
相互依存関係における権利と義務の公共選択……………	大村 達弥	1	76	76
リベラル・パラドックスの終焉：社会選択論批判……………	谷 口 洋志	1	93	93

学 界 展 望

経済発展とインフォーマル・セクターの膨張……………	鳥居 泰彦 積田 和	5	1	419
経済史研究の方向：理論と歴史……………	岡田 泰男	6	1	561

論 説

日本における住宅需要の所得弾力性……………	森 泉 陽子	2	1	115
クロスセクション分析と時系列分析……………				
非ワルラスの交換過程と最適配分Ⅱ……………	福 岡 正 夫	2	15	129
公共的生産要素の最適供給について……………	塩 沢 修 平	2	24	138
バクスターとスミス——宗教的人間と経済—— 的人間のあいだ……………	梅 津 順 一	2	45	159
わが国における社会事業の時代と児童保護……………	小 松 隆 二	2	64	178
社会の中流化と社会的公正——その日本の総合の—— アメリカ的展望……………	平 恒 次	3	1	199
K. マルクスにおける2つのアソシエーション (上) ——ある19世紀人の概念と軌跡——……………	道 盛 誠 一	3	17	215
地代論における「自然力」概念についての一考察……………	寺 出 道 雄	3	33	231
ドイツ帝国財政の形成と展開 (上)……………	鈴 木 純 義	3	47	245
再び徳川後期の「銭遣い」について……………	岩 橋 勝	3	61	259
交換媒体としての貨幣と取引過程の分権化……………	福 岡 正 夫	3	73	271
大都市小零細工業簇生の一検討——写真植字業零細経営—— 増加の実態と要因……………	三 井 逸 友	3	96	294
資本制個人企業における所有と決定——現代巨大会社論の ための理論基準(1)……………	北 原 勇	3	121	319
経済史考料……………	渡 辺 國 廣	4	1	337
輸入需要の理論と計測(2)……………	佐 々 波 楊 子 菊 池 純 一	4	17	353
K. マルクスにおける2つのアソシエーション (下) ——ある19世紀人の概念と軌跡——……………	道 盛 誠 一	4	32	368
ドイツ帝国財政の形成と展開 (下)……………	鈴 木 純 一	4	47	383
ケネーにおける「価値」と「剰余価値」……………	小 池 基 久	5	47	465
分権的情報ならびに物々交換制度の下における 均衡配分の達成不可能性定理について……………	福 岡 正 夫	5	62	480

野呂栄太郎と『日本資本主義発達史』研究 ——日本におけるマルクス経済学研究(上)——	飯田 鼎	5	83	501
株式会社における所有と決定——現代巨大会社論の ための理論基準(2)——	北原 勇	5	103	521
日本的経営における光と影	青沼吉松	6	25	585
最劣等地に生ずる差額地代についての一考察 ——土地所有の位置づけとの関連において——	寺出道雄	6	43	603
近世イギリスにおける職業エートスの展開 ——Weber 説をめぐって——	今関恒夫	6	57	618
恐慌論研究の現状と課題	清水正昭	6	76	636

### 研究ノート

近世イングランド西部の毛織物工業 ——ウィルトシャーを中心として——	米山 秀	5	123	541
---------------------------------------	------	---	-----	-----

### 書 評

D. C. ノース = R. P. トマス著・速水融・穂本洋哉訳 『西欧世界の勃興——新しい経済史の試み——』	斎藤 修	4	75	411
浜田宏一・岩田一政『金融政策と銀行行動』	田村 茂	4	78	414
安場保吉著『経済成長論』	牧 厚志	5	135	553
根岸隆著『ケインズ経済学のマイクロ理論』	奥野正寛	5	138	556
鈴木守著『公共政策論』	山田太門	6	97	657
佐々波楊子著『国際分業と日本経済』	島野卓爾	6	100	660
R. W. フォーゲル = S. L. エンガマン著 『苦難のとき：アメリカ・ニグロ隷制の経済学』	西川俊作	6	104	664